



## 世界青年の船と常葉高校の生徒が交流しました



2月3日、内閣府主催の国際青年交流事業「世界青年の船(SWY)」の地域訪問活動の一環として、世界各国の若者たちがブラザキくるを訪れ、常葉大学附属菊川高校の生徒たちと交流を深めました。

交流会では高校生たちによる学校紹介や空手の演武、菊川市こども・若者参画宣言、まちづくり活動、市民協働センターの取り組みが紹介されました。後半はSWYの参加者が自国の文化や社会について紹介し、グループワークを実施しました。

参加者からは「普段の学校生活では得られない貴重な体験だった」「異なる背景の人々と交流し、新たな視点を得られた」「日本の高校生の考えや文化を学ぶことができ、今後に生かせる」などの声が聞かれました。

今回の交流を通じ、高校生たちは国際的な視野を広げるとともに、自らの地域活動の意義を再認識し、新しい気づきに出会う機会となりました。今後も地域と世界をつなぐ活動を通じ、さらなる学びと成長を期待します。

## 常葉大附属菊川高校 美術・デザイン科と一緒に

### きくがわジュニアアート教室 2025

毎年恒例、美術・デザイン科の高校生と小中学生がアート作品を創るジュニアアート教室。今回も大きな作品を一緒に制作します。お気軽にご参加ください。



**4月3日(木) 9:30～12:00**  
at プラザきくる 3階 302、303 会議室

#### 対象

新小学1年生～中学生 ※きょうだい(未就学児)が参加の場合、保護者も参加してください。

#### 参加料

無料 右の申込みフォームから申込みください。

※ 締め切り 3月31日(月)



申込み

主催 NPO 法人アートコラールきくがわ TEL: 090-3935-1610 (笠原)  
共催 常葉大学附属菊川高等学校

## きくがわまちづくり NEWS



### こども・若者参画協議会 オープン勉強会

2月5日、オープン勉強会が開催。福島県白河市の若者の地域参画支援の事例「高校生びいきのカフェ」が紹介や、若者が地域社会に積極的に関わることの重要性や、そのための実践的なヒントを学びました。



### 静岡県ボランティア研究集会

2月23日、文化会館アエルで研究集会が開催。基調講演後の第1分科会では、市民協働センターの登録団体の方などにご登壇いただき、「困難を抱えるこども・若者の現状」をテーマにお話いただきました。

# 4月のイベント・講座スケジュール

参加者募集中!

詳しくはきくせんHP▶ イベントをご覧ください→



3/29 土	<b>せんがまち あぜ道アート 2025</b> ※雨天翌日延期 第1部 棚田の絵本読み聞かせ 16:30～17:15 千框の棚田 上倉沢公会堂(倉沢1121-2) 第2部 あぜ道アート鑑賞会 17:30～19:30 参加費: 大人500円、中学生以下無料	主 NPO法人せんがまち棚田倶楽部 申 <a href="https://www.tanada1504.net">https://www.tanada1504.net</a>
3/30 日	<b>菊川桜マルシェ</b> 10:00～15:00 菊川桜つつみ(菊川文化会館アエル西側の河川敷) 参加費: 無料	主 菊川市観光協会 問 0537-36-0201
4/3 木	<b>きくがわジュニアアート教室 2025</b> 9:30～12:00 プラザきくろ 3階302、303会議室 参加費: 無料	主 NPO法人アートコラールきくがわ 申 090-3935-1610(笠原)
6 日	<b>ママと子どものための交流会「産後ケアに!～バランスボールエクササイズ～」</b> 10:00～12:00 プラザきくろ 1階多目的ホール 参加費: 無料	主 ママと子どものための交流会 申 080-5292-2597(松村)
6 日	<b>横地城跡桜まつり</b> 11:00～14:00 横地城跡千畳敷 参加費: 無料	主 横地城桜まつり実行委員会 問 0537-35-3352(横地地区センター)
19 土	<b>だれでも食堂</b> 11:00～無くなり次第終了 龍雲寺 無量殿(西方3780-1) 参加費: 100円(お菜銭)	主 菊川だれでも食堂 問 0537-35-2939(龍雲寺 村松)
27 日	<b>まめまめマーケット</b> 9:00～14:30 小笠セントラルパーク(下平川6227) 参加費: 無料	主 子育てサポーターばれぼれ 問 090-7175-7040(倉部)
3/20 木	▶ 5/18 日 <b>おまえざきはくらんかい 2025</b> 各プログラムの詳細は、Instagramでご確認ください→	主 御前崎スタイルクラブ HP omaezakistyleclub(インスタ)

## 菊川びとにインタビュー

ふじのくに防災士菊川市委員会 代表 杉山哲昭さん



杉山さんは「ふじのくに防災士菊川市委員会」の代表として、地域の防災力を高めるために啓発活動や出前講座、防災イベントを行っています。菊川市は災害が少ない地域と思われがちですが、実際には地形的にリスクが高く、防災意識の向上が重要です。杉山さんは「災害後に後悔するのではなく、今備えることが大切です。明日災害が起きても大丈夫なように、今日の準備をしておきましょう」と呼びかけました。今後は地域との連携を強化し、小学生向けの防災イベントも計画しています。また、「防災グッズには家族の写真も忘れずに入れてください」とお話しいただきました。

## レポート

菊川まちづくり部 第2期キックオフ



2月16日、2期目を迎えたまちづくり部の高校生・大学生たちが、自分のやりたいことやアイデアを「きくがわ未来会議」のメンバーに共有しアドバイスを受けました。まちづくり部は若者の声を社会に届けることを目指し、地域と連携しながら1年間のプロジェクトに取り組みます。一方、未来会議は未来塾修了生がネットワークを活かしまちづくりを推進する団体です。昨年の報告会では「まちづくり部の知名度をもっと上げるべき」という意見が出されました。そこで市民協働センターでは世代を超えて互いの活動を知り、応援し合う仕組みをつくることを目指し、まずは初の顔合わせとマッチングを実施しました。